

議題(2)

たかまつ創生総合戦略に関する効果検証について

関係資料一覧表

区分	資料名	備考
別添2-①	たかまつ創生総合戦略効果検証説明用資料	事前送付資料
別添2-②	たかまつ創生総合戦略効果検証参考資料	事前送付資料
別添2-⑤	たかまつ創生総合戦略効果検証施策一覧 ※担当課意見含む	事前送付資料
別添2-⑥	たかまつ創生総合戦略に関する懇談会委員 事前聴取意見・質問一覧	当日配布資料

※別添2-③、④は、意見・質問の事前聴取用の回答用資料のため省略

1. 効果検証の目的について

たかまつ創生総合戦略では、Plan-Doとして効果的な総合戦略の策定・実施、Checkとして総合戦略の成果の客観的な検証、Actionとして検証結果を踏まえた施策の見直しや総合戦略の改訂という一連のPDCAサイクルのプロセスを実行するとしています。そのため、本懇談会において、委員のみなさまにCheckの作業を行っていただき、今後のActionにつなげます。

2. 効果検証までの流れ

(1) 懇談会の事前準備について

当日の議事進行を円滑にするとともに、充実した審議をしていただくため、委員のみなさまに**下記資料を事前に送付いたしますので、事前に内容等を御確認ください。**

※詳細は、下記及び別添2-②、2-③、2-④を参照

種別	送付資料名	概要
別添2-②	たかまつ創生総合戦略 効果検証用参考資料	効果検証の対象となる事業の一覧です。 当日の会議資料になりますので、御持参ください。
別添2-③	たかまつ創生総合戦略 回答表（KPI判断）	重要業績評価（KPI）が前年度より悪化した施策とそれに関連した事業の一覧を記載しています。 送付した効果検証用参考資料（別添2-②）の内容を御確認いただき、 御意見や御質問等がある場合は、別添2-③を御提出ください。
別添2-④	たかまつ創生総合戦略 回答表（その他）	上記2-③に掲載された事業以外で評価（拡充や見直しなど）の必要性があり、懇談会当日に協議が必要との 御意見や御質問等がある場合は、別添2-④を御提出ください。

【共通事項】上記、別添2-③、2-④を提出される場合は、下記内容で御提出ください。

- ・提出期限：平成28年8月16日（火）
- ・提出方法：高松市政策課へFAX（087-839-2125）又は
電子メール（seisaku@city.takamatsu.lg.jp）で御報告願います。
※報告様式（ワード形式）のデータが必要な場合は、高松市政策課（TEL:087-839-2135）へ御連絡ください。
- ・特に御意見・御質問が無い場合は、提出は不要です。
- ・お寄せいただいた質問は、懇談会当日に御回答いたします。

(2) 懇談会当日の進行方法について（8月23日開催）

- ・たかまつ創生総合戦略に登載した全事業（47施策・92事業）の中で、**重要業績評価（KPI）が前年度より悪化した施策等（11施策・29事業）を中心に、効果検証を行います。**
- ・上記以外で、委員の方より懇談会での協議が必要との御意見をいただいたものについても協議します。

～裏面も御覧ください～

たかまつ創生総合戦略効果検証用参考資料

別添2-②

戦略：人口減少を抑制する戦略

基本目標：1 創造性豊かで人間中心のまちを創る

数値目標：平成31年に本市の主な観光施設等利用者数 **6,570千人**（当初値 H26：6,509千人 → 現状値 H27：6,763千人）

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
1	中央商店街にぎわい促進事業 【フリーザースクエアを活用した商店街活性化事業や、商店街共同施設の新設・改修事業や空き店舗活用事業に対する助成を行うことにより、中央商店街のにぎわいを促進します。】	33,883	中央商店街の空き店舗率 (%)	17.2	17.0	14.2	地 域 を 支 え る 産 業 の 振 興 と 経 済 の 活 性 化	中央商店街の活性化	中央商店街の空き店舗率 (%) 【中央商店街における店舗のうち、空き店舗が占める割合】	17.2	17.0	14.9
			中央商店街の歩行者通行量(人)	125,396	145,676	150,000						
2	中小企業人材確保・就業機会拡大事業 【中小企業の労働力及び人材の確保を促し、経営の安定につなげるため、関係機関と連携して、合同求人説明会を開催します。】	285	就職面接会参加者(求職者)の満足度(%)	93.2	98.9	90.0		中小企業等の育成と振興	中小企業経営講習会の年間受講者数 (人) 【本市と高松商工会議所の共催により開催している中小企業経営講習会の年間受講者数】	2,271	2,108	2,400
3	企業誘致・起業支援による地域産業活性化促進事業 【企業誘致専門員の配置や企業誘致優遇制度の活用により、企業誘致・企業支援活動を促進します。創業支援事業計画を策定し、平成27年10月に国の認定を受け、高松商工会議所・金融機関等の関係団体と連携して、創造支援センターの活用や創業者のワンストップ相談をはじめとした受入体制の強化を実施している。】 ※基礎交付分上乗せ分(タイプⅡ)	91,051	誘致件数(助成金交付企業)(件)	3	13	5		企業誘致・交流の推進	企業誘致助成制度指定件数 (件) 【企業誘致助成制度の指定件数(H21年度以降の累計指定件数)】	30	42	55
4	人・農地プラン推進事業(青年就農給付金事業) 【新規就農者の確保及び経営開始直後の経営安定を図るため、国の青年就農給付金事業(経営開始型)を実施します。】	71,250	地区「人・農地プラン」数 (件)	31	32	33		生産体制の整備	認定農業者数 (経営体) 【本市が認定した認定農業者数】	311	303	320
			人・農地プランへの参画者数(人)	149	166	165						
5	園芸産地育成推進事業 【個性のある多彩な園芸産地を育成するため、オリーブやキウイフルーツ等付加価値の高い農産物を安定的に生産する体制を整備し、園芸産地の生産性の向上と流通販売体制の確立を推進します。】	107,289	高松市内の野菜総出荷量(t)	1,818	2,370	1,850						
			高松市内の花き総出荷本数(千本)	987	678	1,500						
6	卸売市場活性化推進事業 【卸売市場と市場流通というシステムを活用して活性化し、市内外に向けた消費拡大を通じた農林水産業や生鮮食料品等流通という地域産業の競争力の強化を図ります。】	2,727	市場への一般市民の来場者数(人)	24,108	23,202	23,000		生鮮食料品等流通の強化	卸売市場の取扱金額 (億円) 【青果、水産物及び花きの取扱金額】	323	339	323
			当該年次取扱高を対前年比の95%以上にする(%)	100	100	100						
7	伝統的ものづくり支援事業 【高松市伝統的ものづくり振興条例に基づき、人づくりの推進や普及啓発、販路拡大等の伝統的ものづくり支援事業を実施します。】 ※基礎交付分	9,999	伝統的ものづくりの普及啓発事業等参加人数(人)	515	602	750		特産品の育成・振興	販路開拓事業等来場者数 (人) 【販路開拓事業等の来場者数】	17,600	38,016	20,600
			伝統的ものづくりの販路開拓事業等来場者数(人)	17,600	38,016	20,000						

たかまつ創生総合戦略効果検証用参考資料

別添2-②

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)						
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度			
8	アート・シティ・高松プロモーション事業 【アート・シティ高松を広く発信するため、アートディレクター推進事業、アーティスト・イン・レジデンス事業、0才からのコンサート事業、まちなかパフォーマンス事業等を実施します。】 ※基礎交付分	26,215	高松市文化芸術振興計画登載事業参加者数(人)	0	83,122	83,000	文化 芸 術 の 振 興	文化芸術活動の推進	アウトリーチ事業の参加者数(人) 【地域に出向いての文化芸術活動(アウトリーチ事業)の参加者数】	67,757	98,480	75,000			
9	瀬戸内国際芸術祭推進事業 【現代アートの作家や建築家と協働して、国際的な芸術祭と位置付けた瀬戸内国際芸術祭について、3年ごとの開催を目指します。】 ※上乘せ分(タイプⅠ)	76,571	瀬戸内国際芸術祭来場者数(市内会場)(人)	0	19,989	13,000		国際的な発信力を持つイベントの推進	高松国際ピアノコンクールの入場者数(人) 【高松国際ピアノコンクールで会場に入場した人数】	7,180 (H26)	0	8,000 (H30)			
			次回瀬戸内国際芸術祭の開催準備進捗率(%)	30	100	100									
10	高松国際ピアノコンクール推進事業 【高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流の推進などを目的として、4年に一度開催されているコンクールを成功させるとともに、コンクールが開催されていない年度においても関連事業を積極的に展開し、より市民に親しまれ、地域に育まれていくコンクールとなるよう推進します。】	2,800	ピアノコンクール入場者数(人)	0	0	0		高松国際ピアノコンクールは4年ごとに開催しているため、 H27年度実績値無し							
11	市民スポーツフェスティバル開催事業 【本市の中核的スポーツ団体で構成する実行委員会により、小学校区対抗競技12種目、市内6ブロック対抗の水泳競技大会、トリムの祭典を実施します。】	7,500	小学校区対抗競技参加者数(人)	2,753	3,237	4,600	ス ポ ー ツ の 振 興	市民スポーツ活動の推進	社会体育施設利用者数(人) 【本市の社会体育施設の延べ利用者数】	1,983,195	1,935,838	2,591,000			
12	市民スポーツ活動推進事業 【生涯スポーツを振興するため、地区体育協会や高松市体力づくり市民会議等と連携しながら、各種事業を実施し、市民の競技力の向上に取り組みます。また、スポーツ少年団の認定員養成講習会を支援するほか、スポーツ推進委員を通じてスポーツに関する指導・助言やスポーツ行事の企画運営等を行います。】	52,034	主催6大会参加チーム数(チーム)	102	103	145							協議対象施策		
13	屋島陸上競技場再整備事業 【再整備する屋島陸上競技場を本市のスポーツ振興等の拠点施設として活用し、交流人口の拡大を図ることで、スポーツを資源としたまちづくりに取り組みます。】	3,287,640	屋島競技場整備進捗率(%)	50	60	100		スポーツ施設の整備	屋島陸上競技場利用者数(人) 【屋島陸上競技場利用者数 現状値は旧屋島陸上競技場 閉場前3年平均】	62,827	0	120,000			
14	南部地域スポーツ施設(仮称)整備事業 【市民スポーツの振興を図るため、香川町、香南町のまちづくりプラン(建設計画)に基づきスポーツ施設を整備し、市域全体のスポーツ施設のバランスと効果的な連携を図ります。】	296,317	南部地域スポーツ施設(仮称)整備進捗率(%)	50	60	100							屋島陸上競技場建設中のため、H27年度実績値無し		
15	ヨット競技場再整備事業 【マリンスポーツを通じた市民の健康増進、利用者の利便性の向上、次代を担うヨット競技選手の育成・強化等を図るため、老朽化した施設を再整備します。】	556,926	ヨット競技場再整備事業整備進捗率(%)	30	40	100									
16	地域密着型トップスポーツチーム支援事業 【本市から全国への情報発信を始め、市民のふるさと意識の高揚やスポーツ振興を通じた市民の健康増進等を図るため、地域密着型トップスポーツチーム(複数の都道府県にまたがって活動するリーグに所属し、地域に拠点を置くプロ若しくはこれに類したスポーツチーム)を支援します。】	16,831	地域密着型トップスポーツチームの市内での主催試合の観客数(人)	49,000	104,000	60000	トップスポーツの振興	トップスポーツチーム試合観戦者数(人) 【トップスポーツ4チームのホームゲーム観戦者数】	124,000	119,384	154,500				
			地域密着型トップスポーツチームの市内でのスポーツ教室参加者数(人)	3,200	2,200	3000						協議対象施策			

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
17	観光連携プラットフォーム推進事業 【観光に関連する事業者・団体等が行っている観光振興の取組を情報共有し連携や協働を行うため、「高松観光まちづくりネットワーク推進委員会」と連携して、研修事業や観光課題解決に向けた事業を行います。】	678	香川県の延べ宿泊者数 (万人)	363	423	380	訪 れ た く な る 観 光 ・ M I C E の 振 興	観光資源の活用 と創出	香川県への再来訪意向割合 (%) 【香川県観光客動態調査報告の「香川県への再来訪意向」におけるぜひ来たい人の割合】	48.2	17.9	54.8
18	高松城跡(玉藻公園)をいかした観光振興事業 【重要文化財の指定を受けた披雲閣を中心として、高松城跡(玉藻公園)の観光拠点としての知名度アップと観光客の増加を図るため、和船体験事業や「高松城鉄砲隊」による演武などを行うとともに、披雲閣や庭園のライトアップを始め、ナイト観光を充実させるイベントを行います。】 ※基礎交付分	10,437	高松城跡(玉藻公園)入園者数(人)	194,016	218,258	200,000						
19	源平屋島地域観光振興事業 【瀬戸内海国立公園有数の景勝地であり、源平合戦の史跡を有する源平屋島地域の自然・歴史・文化・産業等の資源を生かした観光振興を図るため、源平屋島地域運営協議会が実施する事業を支援します。】	13,930	源平屋島地域（庵治・牟礼に限る。）入込客数(人)	52,050	98,770	103,500						
20	屋島活性化推進事業 【屋島を高松市のシンボルとして再生し、本市の観光を振興させ、交流人口の増加や産業振興につなげます。】 ※基礎交付分	51,568	屋島山上入込客数(人)	511,577	504,399	700,000						
			ポータルサイトへの年間アクセス数(件)	26,104	60,547	50,000						
21	温泉を生かした塩江地域の観光振興事業 【温泉を生かした塩江地域の観光振興を図るため、温泉水の供給体制に関する調査を実施し、その結果を踏まえ、必要に応じて新たな源泉を確保するとともに、塩江温泉郷活性化基本構想(仮称)等の策定に取り組みます。】	3,000	塩江温泉郷観光入込客数(人)	64,785	68,150	66,250						

協議対象施策

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
22	観光情報発信・受入態勢整備推進事業 【本市の観光ホームページ「高松旅ネット」や海外版インターネット広告「アート・シティ高松」を発信するほか、無線LAN等を活用した観光情報発信や団体旅行において観光客誘致を積極的に推進する目的で、旅行会社に対してインセンティブ施策を実施します。】	25,530	高松市インフォメーションプラザ外国人利用者数(人)	4,588	4,629	7,000	訪れたくなる観光・MICEの振興	観光情報の効果的発信	まつり・イベント込客数(千人) 【観光イベント振興事業補助対象事業入込客数】	967	974	1,020
			海外版インターネット広告トップページアクセス件数(件)	66,550	114,587	120,000						
23	海外誘客促進事業 【中国・韓国・台湾からの旅行客の集客を高めるため、本市の観光プロモーションを行うとともに、今後の観光客増加が見込まれる東アジアや欧州について、市場調査やキャンペーンを実施します。】	126,880	案内所における中国人・韓国人・台湾人旅行客(人)	1,610	2,000	2,000						
24	国内誘客促進事業 【創造都市高松の知名度を高め、来訪者の増加を図るため、旅行者・事業者への誘致活動や、首都圏・関西圏におけるキャンペーン活動、サービスエリアにおける広告掲示など、国内観光客の誘致を積極的に行います。】 ※基礎交付分	23,206	主要観光施設の利用者数(人)	6,508,628	6,654,111	6,800,000						
25	観光客誘致宣伝事業 【観光パンフレットの作成や県内外への発送、高速道路出口に塩江温泉郷の案内看板を設置するなど、観光客を誘致するため、本市をPRします。】 ※基礎交付分	7,075	観光施設等利用者数(人)	6,508,628	6,654,111	6,800,000						
26	高松観光プロモーション事業 【本市の観光地としてのイメージアップや集客力を高めることを目的に、民間の経済活動を原動力とした独創的な事業を公募し、公開プレゼンテーションを経て認定するとともに、その事業を支援します。】	6,000	HPアクセス数(件)	120,335	107,533	200,000						
27	観光コンベンション振興推進事業 【(公財)高松観光コンベンション・ビューローや国際観光振興機構に、年間の運営補助や負担金を拠出し、本市の経済活性化はもとより、国際会議観光都市・高松のイメージアップに取り組みます。】	112,423	高松シンボルタワー場者数(人)	2,311,000	1,812,000	2,600,000		MICE(マيس)の誘致促進	コンベンション数(件) 【1年間に高松エリアで開催されたコンベンション数】	217	217	270

たかまつ創生総合戦略効果検証用参考資料

別添2-②

戦略：人口減少を抑制する戦略
基本目標：2 若者から選ばれるまちを創る

数値目標：平成31年に1年間の転入と転出の差(社会増) 1,000人 (当初値 H26：289人 → 現状値 H27：695人)

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
28	大学等連携による地域の魅力発信事業 【地域課題の解決や地域活性化を図るため、地元大学等と連携し、学生の視点を生かした大学等や地域の魅力発信に取り組みます。】	3,973	大学等との連携実施事業数(件)	33	35	36	教 大 育 学 の 等 充 高 実 等	大学等の魅力向上への取組	包括協定を結んでいる大学等の学生・生徒の充足率 (%) 【包括協定を結んでいる大学等の定員に対する学生・生徒数の割合】	91.0	89.5	92.0
29	移住・交流促進事業 【人口減少、少子・超高齢社会に対応するため、県とも連携しながら、本市のイメージアップや地域の活性化に資する移住・交流促進策に取り組めます。】	39,846	移住・交流相談を経て、移住・交流が確認できた人数(累積)(人)	0	0	8		選ばれる地域づくりの推進	高松市移住ナビ(ホームページ)閲覧件数 (件) 【高松市移住ナビのホームページ閲覧件数】	9,629	4,797	13,000
30	公共交通を軸とした中心市街地活性化事業 【コトデン瓦町ビルにおいて、市民の活動の場の提供や高齢者の健康づくりに資する事業を実施するほか、だれもが安全に安心して移動できる環境を整えることにより、交流人口の増加、中心市街地のにぎわい創出、観光資源の活性化を図ります。】	122,066	コトデン瓦町ビル8階行政サービス施設(仮称)整備進捗率(%)	30	100	100						
31	大島振興方策推進事業 【大島におけるこれまでのハンセン病療養所としての歴史等を後世に伝えていくとともに、瀬戸内国際芸術祭を契機として育まれた、芸術関係者を始めとする島外の人々との交流を更に活性化するなど、「大島振興方策」に掲げる具体的施策・事業(42事業)を計画的に実施します。】	1,632	交流イベント等参加者数(人)	－	0	0		交流・定住人口の拡大	各島の間交流者数 (人) 【1年間の女木島・男木島・大島と島外の交流者数】	126,143	149,708	126,500
32	離島航路振興事業 【女木島及び男木島に観光客を呼び込み、定着させ、ひいては、航路の活性化を図るため、瀬戸内海の魅力の発信、交流人口の増加、地域振興・活性化に向けた取組などを行います。】	9,760	女木・男木島航路利用者比率(基準年：平成21年度)(%)	113	119	105						
33	就業支援推進事業 【就業支援の推進及び労働者の就業環境の向上に資するため、就活応援・適職相談事業の開催や労働関係情報の発信等を行います。】	3,703	「就活応援・適職相談事業」相談件数(件)	41	51	200	就 業 環 境 の 充 実	就業支援の推進	就活応援・適職相談事業来場者数 (人) 【就活応援・適職相談事業への来場者数】	384	632	480

たかまつ創生総合戦略効果検証用参考資料

別添2-②

戦略：人口減少を抑制する戦略
基本目標：3 子どもを生み育てやすいまちを創る

数値目標：平成31年までに合計特殊出生率を1.68（当初値 H20～H24 合計特殊出生率：1.62 → 現状値 H27：数値は未集計）

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
34	こんにちは赤ちゃん事業 【生後間もない乳児がいる家庭を助産師や保健師が家庭訪問し、育児に対する不安の解消や育児支援を行います。】	23,079	訪問実施率(%)	91.7	93.1	100	子 ど も が 健 や か に 生 ま れ 育 つ 環 境 の 充 実	子どもの心身の健やかな育ちへの支援	1歳6か月児健康診査受診率 (%) 【1歳6か月児健康診査対象者のうち受診した割合】	91.8	93.0	93.0
35	不妊治療費助成事業 【特定不妊治療の経済的な負担を軽減するため、医療保険が適用されない不妊治療に要する費用の一部を助成します。】	106,379	特定不妊治療助成件数 (件)	607	632	577						
36	保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業 【絵画や造形などの専門家である芸術士を保育所・こども園・幼稚園へ派遣し、それぞれの芸術分野を生かしながら、子どもが持っている感性や創造力を伸ばしていけるよう導きます。】	37,617	芸術士派遣事業実施施設の満足度(%)	97	88	100		健やかな成長を促す学びへの支援	認定こども園数 (施設数) 【教育・保育施設のうち認定こども園の施設数】	1	8	12
37	私立保育所・幼稚園等施設整備補助事業 【待機児童の解消を図るため、幼稚園等から認定こども園への移行や私立保育所の創設等の施設整備に対する支援を行うほか、保育環境の改善等を図るため、私立保育所が実施する大規模修繕等に対して支援します。】	660,507	大規模修繕保育所・こども園児童数(%)	30	30	30						
38	こども未来館整備事業 【旧市民文化センター本館の跡地に、子どものための施策・事業を実施する「こども未来館」を平成28年11月の開館を目指して整備します。事業の連携等を考慮して「高松市夢みらい図書館」、「高松市平和記念館」及び「高松市男女共同参画センター」を同一建物内に整備します。】	1,751,322	こども未来館整備進捗率 (%)	21.6	29.5	68.1						

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
39	要保護児童対策事業 【関係機関等と連携し、児童虐待を始めとする要保護児童の早期発見と保護や適切な対応に努め、その家族を支援するとともに、児童虐待防止啓発活動を行います。】	5,185	児童虐待相談対応件数 (件)	170	175	200	子 ど も が 健 や か に 生 ま れ 育 つ 環 境 の 充 実	配慮を要する子どもと保護者への支援	自立支援プログラム策定者の就職率 (%) 【母子・父子自立支援プログラム策定者のうち就職に至った割合】	78.3	67.2	85.0
40	養育支援訪問事業 【子育てに支援が必要でありながら、自ら支援を求めることが困難な家庭に対し、状況に応じて助産師や保健師、保育士等の養育支援員が家庭を訪問し、支援を行います。】	7,717	児童虐待相談対応件数 (件)	170	175	200						
41	ひとり親家庭子育て支援事業 【ひとり親家庭の子育ての負担軽減を図るため、たかまつファミリー・サポート・センターが実施する援助活動の利用料の一部を補助します。】	418	利用時間数(時間)	856	1,074	2,500						
42	母子家庭等就業・自立支援事業 【母子家庭等の自立支援のため、就職支援セミナーや就業に結びつく可能性の高い技術・資格を有するための就業講習会等を実施するほか、面会交流支援事業の利用料の一部を補助しています。また、一時的に生活援助が必要な場合に家事等の生活支援を行います。】	4,003	講座受講申込者数(人)	15	22	18						
			ひとり親家庭等日常生活支援事業利用登録者数 (人)	10	15	20						
43	発達障がい児等支援事業 【発達障がい等のあるケースに適切に対応するため、公立保育所等に発達障がい児等支援員を配置するとともに、私立保育所等に対して、要支援児童を保育するための必要な経費の一部を負担するなどの支援を実施します。】	177,041	発達障がい児等支援員配置率(%)	100	100	100						
44	地域子育て支援拠点事業 【地域において乳幼児及び保護者が気軽に集い、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行うなど、相互の交流を行う場所を開設します。】	249,992	利用者数(人)	145,055	149,914	158,364		地域における子育て支援	子育て支援拠点施設設置割合 (%) 【教育・保育提供区域のうち、子育て支援拠点施設ができている割合】	100	100	100
45	子育て支援対策推進事業 【子育て支援総合情報発信事業、地域組織活動育成事業、こども未来ネットワーク会議、すくすく子育てプラン進捗管理などの、地域における各種子育て事業を支援します。】	8,372	ネットワーク会議参加者総数(人)	340	311	165						
			らっこネットアクセス件数 (件)	3,627,022	2,075,433	3,500,000						
46	子育て相談事業 【子育てに関する多種多様な質問や相談に専門の相談員(保育士)が対応し、適切な窓口や支援機関、子育てサービスを紹介します。】	2,233	児童虐待相談対応件数 (件)	170	175	200						
47	子ども医療費助成事業 【通院については、小学校卒業(0歳から12歳年度末)まで、入院については、中学校卒業(0歳から15歳年度末)までの子どもに対して、保険診療に係る自己負担分を助成します。】	1,710,552	受診率(%)	175	175	186						

協議対象施策

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
48	病児保育事業 【児童が、病気の回復期に至らないが、当面の症状の急変が認められない場合や病気回復過程にあるものの、集団保育が困難な場合に、児童を医療機関等に付設の保育室で一時的に預かることより、子育てと仕事の両立ができる環境を整備します。】	97,033	病児・病後児保育事業利用者数(人)	5,909	7,162	6,184	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	子育てと仕事の両立支援	保育施設等待機児童数(人) 【4月1日現在での保育施設等待機児童数】	129	321	0
49	放課後子ども教室事業 【放課後等における児童の安全で安心な居場所づくりを図るため、地域の協力を得ながら、各校区に、コーディネーターなどを配置し、学び、スポーツ、文化活動、地域の方々との交流活動等を行います。】	24,666	子ども教室参加児童数(人)	44,619	41,950	50,000				協議対象施策		
			子ども教室登録児童数(人)	2,505	2,989	5,000						
50	放課後児童クラブ事業 【保護者が就労等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対して、授業の終了後等に、小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。】	688,917	放課後児童クラブ入会希望児童に対する入会児童の割合(%)	95	95	100						
51	ファミリー・サポート・センター事業 【仕事と育児の両立を支援するため、地域において育児の援助を受けたい人で行いたい人からなる会員組織として、ファミリー・サポート・センターを設置し、育児に関する相互援助活動などを行います。】	12,678	ファミリー・サポート・センター事業利用件数(件)	5334	6369	5600						
			ファミリー・サポート・センター登録会員数(人)	2152	2253	2600						
52	私立保育所運営支援事業 【私立保育所において、保育を必要とする乳幼児に対して、心身ともに健やかに保育を行うために要する費用を支弁します。】	5,378,015	待機児童数(人)	129	321	0						
53	認可外保育施設支援事業 【認可外保育施設に入所している児童の福祉向上や保護者の経済的負担の軽減を図るため、認可外保育施設に対し補助するほか、施設に入所している第2子以降の児童の保護者に対して補助するなどの支援を実施します。】	40,778	待機児童数(人)	129	321	0						
54	私立認定こども園等施設型給付事業 【私立認定こども園、施設型給付を受ける私立幼稚園及び小規模保育事業等を実施する事業者が、教育・保育などの実施に要する費用を負担します。】	927,284	待機児童数(人)	129	321	0						
55	男女共同参画社会推進事業 【男女共同参画都市宣言(平成9年12月)の趣旨を踏まえ、関係機関や関係団体と連携・協力し、男女共同参画社会の実現に向けた各種行事等を実施します。】	1,399	事業に対する満足度（アンケートなど）(%)	87.9	87.1	98.0		男女共同参画の意識づくり	審議会等における女性委員の割合(%) 【本市審議会等における女性委員の割合】	38.0	38.2	42.0

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
56	英語教育推進事業 【各中学校に、外国語指導助手(A L T)を配置します。また、小学1年生から実施する英語教育において、学級担任を補助する英語指導補助員を全小学校に配置します。さらに、夏季休業中に高学年児童の希望者を対象に、1日英語生活体験教室を開催します。】	113,440	外国語指導助手(ALT)配置率(%)	100	100	100	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	確かな学力の育成	学校評価平均評価得点(確かな学力の育成に関すること) (点) 【各校の評価得点(最高値4点、最低値1点)の平均点】	3.16	3.21	3.20
57	理科教育支援員配置事業 【小学校の指定校に、主に5、6学年の授業を支援対象として、理科の実験等を支援する支援員を配置し、理科授業の充実を図ります。】	3,866	指導者アンケートにおける、理科教育に関する児童の興味の向上(%)	70	100	70						
58	菊池寛及びその作品から学ぶ「寛学」事業 【菊池寛の生い立ち及び作品を掲載した文学作品集を作成し、各小・中学校へ配布して、菊池寛及びその作品に親しむ学習を行います。また、道徳や特別活動等の時間に、菊池寛を通して、自らの生き方を考える学習を行ったり、高い志を育む学習を行います。さらに、小学校において、菊池寛の作品の朗読劇を出前講座として開催します。】	650	作品集配布率(%)	100	100	100						
			今までに朗読劇を実施した小学校数(校)	10	20	20						
59	少人数学級推進事業 【施設面では対応可能な学校の小学校5・6年において少人数学級編制を行い、個に応じた分かる授業を展開し基礎学力の定着を図ります。また、学習面だけでなく生活面においても、個に応じた細やかな生徒指導を行い、児童の安定した学校生活の推進を図ります。】	25,251	少人数学級市費講師配置率(%)	100	100	100		豊かな心と体を育てる教育の推進	学校評価平均評価得点(体力・運動能力の育成に関すること) (点) 【各校の評価得点(最高値4点、最低値1点)の平均点】	－	－	3.20
			高松市独自の少人数学級編制校数(校)	5	8	8						
60	小中一貫・連携教育推進事業 【高松第一学園における小中一貫教育を充実させるとともに、その成果を踏まえた小中連携教育を他の小・中学校で推進します。小中連携教育推進校を指定し、中1ギャップの解消等を図ります。また、中学1年時の学習面でのつまづきの解消を目的として、指定校に「中1スタートサポーター」を配置します。】	7,264	「英語」・「高松みらい」の授業についてのアンケート支持率(%)	80	89	80		H28年度開始のため、H27年度実績値無し				
61	教職員能力向上事業 【学校職員の資質・能力を向上させることを目的として、管理職研修や初任者研修、節目研修等を実施し、学校課題の解決や学校教育の充実を図ります。】	9,864	研修参加率(%)	96.8	97.9	98.0		教員の資質向上と教員指導体制の充実	研修評価 (点) 【研修を受講した学校職員の研修に対する評価(最大4点)】	3.5	3.6	3.6
62	子どもを中心にした地域交流事業 【地域の人と人とのネットワークを広げ教育力向上を推進するため、各地域のコミュニティ協議会や子ども会、P T A等の複数の各種団体で構成された実行委員会が、年間7日以上実施する、子どもと保護者及び地域の大人が交流する事業に対して助成します。】	1,360	地域交流事業を実施している割合(%)	－	18	18		家庭及び地域の教育力向上の推進	地域交流事業を実施している割合 (%) 【子どもを中心にした地域交流事業を実施している地域の割合】	－	18	91
			1 実行委員会当たりの平均参加保護者数(人)	－	76	42						

たかまつ創生総合戦略効果検証用参考資料

別添2-②

戦略：人口減少社会に対応する戦略
基本目標：4 高齢者が健やかで心豊かに暮らせるまちを創る
数値目標：平成31年に自立高齢者率を76.4% （当初値 H26：78.9% → 現状値 H27：79.2%）

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
63	在宅医療・介護連携推進事業 【医療と介護をともに必要とする高齢者が、在宅での暮らしを続けることができるよう、医療と介護を切れ目なく一体的に提供することができる体制を構築するため、医療機関と介護サービス事業者との連携を推進します。】	16,564	実施した事業数(事業)	2	4	4	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	地域包括ケアシステムの構築	要介護者の在宅比率(%) 【在宅(介護保険3施設、認知症対応型共同生活介護、介護専用型特定施設入所者を除く)での要介護認定者の割合】	78.7	78.9	78.3
64	高齢者居場所づくり事業 【高齢者が心身機能の衰えに伴い閉じこもりがちになる事を防ぐため、高齢者だけでなく子どもたちを交えた世代間交流の場などの居場所に対し、助成金を交付することにより、高齢者の介護予防や健康づくりを推進します。】	31,368	主観的健康感の維持改善率(%)	94.72	91.5	90						
65	高齢者見守り事業 【高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、ゆるやかな見守りから、支援が必要な高齢者の見守り、さらに、特に定期的な支援が必要な高齢者への見守りと、三層構造による見守り等を推進します。】	55,646	見守り協定に基づく通報件数(件)	20	26	15						
			見守り対象としたハイリスク高齢者累計人数(人)	8	9	20						
66	徘徊高齢者家族等支援事業 【顔写真付きの電子メール配信システムを含む、徘徊高齢者保護ネットワークを継続して運用することで、徘徊高齢者の早期発見・早期保護に努め、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進します。】	1,462	徘徊高齢者等保護ネットワークへの情報提供件数(件)	20	24	20						
			徘徊高齢者等保護ネットワークによる発見率(%)	95	92	100						
67	生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業 【支援が必要な高齢者のニーズに対応するため、生活支援コーディネーターの配置、コーディネーターとサービス提供主体が情報共有・連携強化する協議体の設置を通じて、多様な主体によるサービスの提供体制を構築します。】	43,715	体制構築進捗率(%)	－	60	60						
68	認知症ケア推進事業 【認知症の高齢者やその家族を支援する「認知症地域支援推進員」の配置や、適切な医療・介護サービスを利用するための「認知症ケアパス」の普及のほか、「認知症初期集中支援チーム」の設置・運営等を行います。】	6,611	認知症地域支援推進員が受けた相談件数のうち、医療等のサービス支援につながった数(件)	109	84	60						
69	地域ケア会議推進事業 【高齢者に関する地域課題や個別ケースについて、医師や介護事業者等の多職種と、住民、行政職員が検討を重ね、課題解決に向けて関係者間の調整、ネットワーク化を推進し、高齢者の支援体制の充実を図ります。】	1,036	各地区高齢者支援連絡会議に居宅介護支援事業所等の介護支援専門員が事例提供した割合(%)	43.6	58.9	40						

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
70	ユニバーサルデザイン推進事業 【市民や事業者等にユニバーサルデザインの考え方を広め、市全体で更なるユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。】	289	施策全体の満足度(市民満足度調査)(%)	28.7	27.8	26	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	ユニバーサルデザインの普及・啓発	小学生用パンフレット配布数(人) 【小学校3年生にパンフレットを配布した累計数】	9,500	13,784	33,000
71	がん対策推進事業 【がんの早期発見・早期治療を図るため、胃・大腸・肺・子宮頸・乳・前立腺がん検診を実施するほか、がん予防の普及啓発と、市民が受診しやすい環境を整備します。】	393,457	がん検診受診者数(人)	117048	116596	135200		生活習慣病(がん・循環器疾患・糖尿病等)対策の推進	がん検診受診率(%) 【本市が行うがん検診を受診した市民の割合】	24.9	24.8	50.0
72	健康づくり推進事業 【生活習慣病の予防及び早期発見・早期治療を促進するため、40歳以上の市民を対象として、健康手帳の交付や健康教育、健康相談、健康診査、成人歯科健康診査を実施します。】	74,456	健康教育の参加者数(人)	10042	6986	14000						
			健康相談の参加者数(人)	5384	5928	7500						
73	夜間急病診療所運営事業 【毎日、午後7時30分から11時30分まで診療を行う夜間急病診療所を指定管理者制度により運営します。診療科(内科、小児科、耳鼻咽喉科(木のみ)、眼科(土のみ))】	189,723	夜間急病診療所患者数(人)	15172	15697	14700		救急医療体制の確保	夜間急病診療所利用者に対する満足度調査「満足」回答率(%) 【夜間急病診療所利用者を対象に実施したアンケート調査で「満足」と回答があった割合】	63.8	67.5	65.0
74	在宅当番医制事業 【高松市医師会等への委託により、休日・祝日に当番制で診療を行います。】	12,164	在宅当番医の患者数(人)	31151	30617	30000						
75	病院群輪番制運営補助事業 【夜間の2次救急医療を輪番制で担う医療機関に対して、その運営費を助成します。】	66,622	二次輪番病院の患者数(県立中央病院を除く)(人)	4697	4477	4500						

たかまつ創生総合戦略効果検証用参考資料

別添2-②

戦略：人口減少社会に対応する戦略

基本目標：5 持続可能なまちを創る

数値目標：平成31年に用途地域内の人口比率64.3% （当初値 H26：64.0% → 現状値 H27：64.0%）

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
76	救急艇等管理事業 【島しょ部における救急患者を安全かつ迅速に海上搬送を行うために、救急艇の搬送体制を継続するとともに、適切な維持管理を行います。】	36,034	救急搬送数(人)	43	48	20	安 社 全 会 で 環 境 心 の し 形 て 成 暮 ら せ る 豊 生 か 活 な 環 境 の し 向 を 上 支 え る	救急活動の推進	救命率 (%) 【心肺機能停止傷病者が社会復帰した割合(暦年)】	5.1	0.99	6.0
77	危機管理センター(仮称)等整備事業 【大規模災害等発生時の的確な初動体制を確保するとともに、市民に適切な情報を提供し、震災などに迅速かつ総合的に対応する危機管理体制を構築するため、常設の災害対策本部機能を始め、同本部と緊密な連携が必要な消防局機能及び上下水道局機能を市役所本庁舎西側用地に一体整備します。】	2,218,006	危機管理センター(仮称)等施設整備進捗率(%)	30	31	32		災害発生時の拠点施設及び情報伝達手段の整備	危機管理センター(仮称)等施設整備進捗率 (%) 【危機管理センター(仮称)等の施設整備に係る進捗率】	30	31	100 (H30)
78	自主防災組織等育成事業 【全てのコミュニティに結成された包括的な自主防災組織が、災害時に機能するように実践的な防災訓練の実施を支援することで、組織の育成と強化を図ります。】	3,708	参加者の増加した防災訓練の割合(前年比)(%)	－	44	70		市民及び地域の防災意識と防災力の向上	地域における防災訓練の実施率 (%) 【防災訓練を実施したことがある地域の割合】	47.7	82.0	80.0
79	空き家等対策事業 【市民が安全で安心して暮らせる良好な住環境の整備を図るため、空家等の除去に関する支援や空家の利活用を促進するなど、総合的かつ計画的な空家対策を実施します。】	29,617	老朽危険空家除却支援件数(件)	0	0	0		空家対策の推進	老朽危険空家除去支援件数 (件) 【老朽危険空家除去支援制度利用により除去した空家数】	0	0	40
80	身近な公園整備事業 【緑の基本計画に掲げる「1小学校区1公園」の整備を目標に、公園がない小学校区を優先的に整備するとともに、公園が少ない小学校区においても、地域の要望等を踏まえ、市有地を活用できる場合に街区公園の整備を行います。】	188,579	市民1人当たり公園面積(m ²)	8.14	8.15	8.14		公園・緑地の整備	市民1人当たり都市公園等の面積(m ²) 【市民1人当たりの都市公園等の面積】	8.14	8.15	9.16
			市民満足度(%)	36.4	33.5	32.8						

13/14

同総合戦略において実施する事業の内容							施策の 基本的 方向	具体的な施策	重要業績評価指標(K P I)			
事業 No	事業名 【事業内容】	事業費 (千円)	成果指標名 (単位)	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H27年度			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度
87	航空路線網拡大促進事業 【高松空港の更なる振興を図るため、従来からの現就航路線に対する利用促進策の実施に加え、国内及び国際路線の新規開設に向けた取組などを行います。】	127,424	新規定期路線数(路線)	3	3	4	充 抛 実 点 性 を 発 揮 で き る 都 市 機 能 の	高松空港の利用促進	高松空港の利用者数 (万人) 【高松空港を離発着する定期航空路線の年間利用者数】	173	178	188
88	広域輸送交通機関整備促進事業 【「四国の鉄道高速化連絡会」や県内全市町で組織する「香川県 J R 四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会」を通じ、国に対し、四国の高速鉄道(新幹線等)の早期導入の要望活動を行います。】	669	短縮された本四備讃線 (新大阪～岡山～高松)の 所要時間(分)	0	0	12		広域鉄道ネットワークの整備促進	市内 J R 駅の乗降客数 (千人) 【高松市内にある J R 駅での年間乗降客数】	6,900	6,986	7,702
89	中心市街地活性化推進事業 【「にぎわい・回遊性・豊かな暮らしのあるまちを目指して」をコンセプトに、中心市街地の活性化を図ります。】	1,254	中央商店街の歩行者通行量(人)	118,731	128,857	141,000		タイムリーな情報発信による回遊促進	中央商店街の歩行者通行量 (人) 【中央商店街の歩行者通行量(休日、15地点)】	118,731	128,857	141,000
			中央商店街の空き店舗率(%)	17.2	17	14.9						
90	地域まちづくり交付金事業 【地域コミュニティ協議会が主体的に行うまちづくり活動を支援し、住民自治及び市民と行政との協働による地域自らのまちづくりを推進するため、地域コミュニティ協議会に対して、地域の各種事業・団体に交付される補助金を一元化して交付します。】	290,000	地域まちづくり交付金額 (千円)	291,345	291,345	291,345	自 地 立 域 ・ コ 活 ミ 性 ユ ニ テ ィ の	コミュニティ活動の支援	コミュニティプランの見直し率 (%) 【コミュニティプランを見直したコミュニティの割合】	54.5	63.6	100
91	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン推進事業 【圏域における人口流出の抑制、維持に貢献できるよう、本市が中心となって、圏域の経済を活性化するとともに、住民の生活環境の利便性を維持向上させる連携事業の実施に努めます。】	2,759	圏域形成市町数(見込)(市町)	8	8	8	連 携 の 推 進	連携中枢都市圏における連携事業の充実	連携中枢都市圏での生活関連機能サービス等連携事業数 (事業) 【圏域における生活関連機能サービスの向上に関する連携事業数】	45	51	50
92	ファシリティマネジメント推進事業 【本市の公共施設・公用施設について、施設の保有総量を削減するなど、施設に係る経費の削減に取り組みます。また、公共施設サービスの維持を図るため、ファシリティマネジメントの考え方を取り入れ、経営的な観点から、施設の用途転用や共用化による有効活用の促進や配置の見直し、複合化、未利用スペースの貸出など、施設の運営方法の見直しを行います。】	7,663	公共施設の再編整備計画策定の進捗率(%)	0	9	9	行 健 財 全 政 で 運 信 営 頼 の さ 確 れ 立 る	効率的な行政運営の推進	各種方針・計画等の進捗率 (%) 【施設の再編整備についての各種方針・計画等の進捗率】	45	50	100 (H29)

たかまつ創生総合戦略に関する効果検証施策一覧（担当課意見含む）

別添2-⑤

施策通し No	事業 No	具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)				担当課	担当課意見欄		備考
			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度		KPIが前年度より悪化した理由	KPIを上昇させるための課題	
1	2	中小企業等の 育成と振興	中小企業経営講習会の年間受講者数 (人) 【本市と高松商工会議所の共催により開催している中小企業経営講習会の年間受講者数】	2,271	2,108	2,400	産業振興課	・中小企業者や創業者のニーズに、よりきめ細やかに対応するため、内容を重視した（ターゲットを絞った）セミナーを開催したため。 ・毎年度相当数の受講があり、見直しの余地がない申告決算説明・相談会の受講者数が昨年度より減少したため。	経済団体や金融機関等との連携を強化する中で、事業者ニーズ等の把握に努め、より効果的な講習会メニューの検討を進めていく必要がある。	
2	4-5	生産体制の整備	認定農業者数 (経営体) 【本市が認定した認定農業者数】	311	303	320	農林水産課	認定農業者は、農業経営改善計画の認定を受けた農業者で、計画の期間は5年間となっている。平成27年度は、新規に15経営体の認定を行ったものの、高齢化による経営規模縮小などを理由に再認定を見送った経営体等が23件あったため、認定農業者数は減少となった。	認定農業者のメリットをPRし、高齢化等により再認定を見送る経営体数を上回る新規認定農業者の掘り起こしが必要である。	
3	11-12	市民スポーツ活動の推進	社会体育施設利用者数 (人) 【本市の社会体育施設の延べ利用者数】	1,983,195	1,935,838	2,591,000	スポーツ振興課	・平成26年度は、市総合体育館等が、全国中学校大会の会場となり、例年より、利用者数が増加していたため。 ・平成27年度中に、天井工事のため、仏生山公園温水プール及び福岡町プールが臨時休館していたため。	・仏生山公園温水プールについては（福岡町プールは、既に再開している）、平成28年12月中の再開を目指し、現在工事を進めている。	
4	16	トップスポーツの振興	トップスポーツチーム試合観戦者数 (人) 【トップスポーツ4チームのホームゲーム観戦者数】	124,000	119,384	154,500	スポーツ振興課	香川オリブガイナース（野球）の年間試合数の減少（前年より4試合）に加え、一試合平均観戦者数も前年比70%となったことによる。	トップスポーツ4チーム総観戦数の64.4%（27年度実績）をカマタマーレ讃岐が占めていることもあり、当該ホームゲームにおける誘客に繋がる効果的な支援（広報、イベント開催等）方策を始め、チーム（選手）と地域の一体感を醸成するための連携方策が課題である。	
5	17-21	観光資源の活用と創出	香川県への再来訪意向割合 (%) 【香川県観光客動態調査報告の「香川県への再来訪意向」におけるぜひ来たい人の割合】	48.2	17.9	54.8	観光交流課	再来訪意向調査に関する質問の選択肢が、下記内容に変更・増加したことにより、回答が分散した影響が一部にあると考えられる。 【H26実績】5択 ぜひ来たい、来ても良い、どちらとも言えない、あまり来たくない、まったく来たくない 【H27実績】6択 ぜひ来たい、来たい、やや来たい、どちらでもない、あまり来たいと思わない、来たいと思わない	良くなかった点の1位に「手入れ不足、汚い」が挙げられているため、観光地等の現状を確認し、改善策を検討する必要がある。	

たかまつ創生総合戦略に関する効果検証施策一覧（担当課意見含む）

別添2-⑤

施策通し No	事業 No	具体的な施策	重要業績評価指標(KPI)				担当課	担当課意見欄		備考
			指標名(単位) 【指標の説明】	当初値 H26年度 実績	現状値 H27年度 実績	目標値 H31年度		KPIが前年度より悪化した理由	KPIを上昇させるための課題	
6	28-30	大学等の魅力 向上への取組	包括協定を結んでいる大学等の学 生・生徒の充足率 (%) 【包括協定を結んでいる大学等の定員 に対する学生・生徒数の割合】	91.0	89.5	92.0	政策課	地域課題の解決等を図るため、大学等と各種の連 携事業を実施しているが、本市や大学等の魅力向 上に資する取組に不足があったと思われるため。	人口減少が避けられない中、若者の人材流 出抑制や、本市への定着化に資するための情 報発信を含めた効果的な取組の実施が課題 である。	
7	29-30	選ばれる地域 づくりの推進	高松市移住ナビ(ホームページ)閲覧 件数 (件) 【高松市移住ナビのホームページ閲覧 件数】	9,629	4,797	13,000	政策課	本市ホームページの閲覧件数のカウント方法につい て、従来のトップページアクセス数からセッション数に 変更されたことが、大きな要因として考えられる。 また、平成24年度の「移住ナビ」開設以後ほとんど 更新が加えられていないことや、本市ホームページの トップページからの階層移動のわかりにくさが考えられ る。	本市ホームページの閲覧件数のカウント方法 については、当面、現行の方式で継続されると 見込まれる。 今後、移住を促進するためのプロモーション方 策の強化を図っていく一環として、「移住ナビ」 についても、より効果的なツールとなるよう、そ の内容や階層の在り方等について検討を進め る必要がある。	
8	39-43	配慮を要する 子どもと保護者 への支援	自立支援プログラム策定者の就職率 (%) 【母子・父子自立支援プログラム策定 者のうち就職に至った割合】	78.3	67.2	85.0	こども家庭課	本事業を活用して就職活動をする方には、既に資 格を取得しているスキルの高い方から、長期間求職 活動をしたことがない方まで様々なケースがあり、就 職率については、求職スキルの高い方が就職するこ とで就職率を引き上げていた。近年高松エリアでは 有効求人倍率が増加傾向となり、求職スキルが高い 方は、自身でハローワーク等を利用して就職する ことが多くなってきた。 一方、本事業では、求職スキルが低い方の相談が 増加しており、履歴書の添削や面接の模擬練習等 を行っているものの、企業が求めるだけの業務スキル を早期に引き上げることが難しい状況となっており、 結果として就職率が低下したと考えられる。	・ハローワーク高松との連携による職業紹介の 強化 ・「就職活動の事前準備」、「自分にあった働 き方」、「就労への積極的な姿勢」など、働く 際の基本的な心構えを利用者が理解すること が重要 ・就職に有利な資格取得 ・保育所の待機児童の解消（働きたくても保 育所に入所できない）	
9	48-54	子育てと仕事 の両立支援	保育施設等待機児童数 (人) 【4月1日現在での保育施設等待機児 童数】	129	321	0	こども園運営課	認定こども園への移行や小規模保育事業の認可に より、児童の受入れ人数を前年度に比べ100人程 度増加させたものの、共働き世帯の増加等による 保育需要の高まりから、それを上回る入所申込みが あったため	保育所の創設等、施設整備の促進による受 け皿の確保。子ども・子育て支援推進計画に 基づき、平成30年度までに、保育所の創設 等により、特に待機児童の多い0・1・2歳児の 定員を600人程度ふやすよう取り組んでいると ころである。	
10	71-72	生活習慣病 (がん・循環器 疾患・糖尿病 等)対策の推 進	がん検診受診率 (%) 【本市が行うがん検診を受診した市民 の割合】	24.9	24.8	50.0	保健センター	胃がん、肺がん、大腸がんの受診者は増加してい る。 子宮頸がんは20歳、乳がんは40歳等に検診のク ーポン券を個別配布しているにも関わらず、若年層に 対する勧奨であるため病気に対する意識が低いこ と、子育て中で検診に行きにくい等で受診率が低迷 している。	1がん検診受診率向上プロジェクト推進企業 グループなど、職域とのがん検診受診率向上 に向けた取組の実施。 2ウイルスや細菌感染との関係についての正し い知識の普及啓発の実施。 3地域や学校におけるがん教育を今まで以上 に行う。	
11	76	救急活動の推 進	救命率 (%) 【心肺機能停止傷病者が社会復帰し た割合(暦年)】	5.1	0.99	6.0	消防局総務課	救命率については、傷病者の年齢、心停止となつた 原因及び経過時間、発生場所等、複雑な要因に より左右され、常に変動が伴うものであるため。	救急車の適正利用及び救命活動が速やかに 行えるように市民の救命意識の啓発を、各種 広報媒体を活用し広報活動を行うとともに、 救命講習会や各種イベントにおいても行う。	

別添2-2 記載ページ	施策名	担当課	事業 No	事業名	事業について	
					意見	質問
1ページ	中小企業等の育成と振興	産業振興課	2	中小企業人材確保・就業機会拡大事業	○参加者の満足度も大事ではあるが、参加している中小企業の満足度も図る必要があると感じる。ちゃんと参加している企業にマッチする人がきているかというのも最終的に採用として確保するのであれば大事。	○高松市の事業費負担がこれくらいの少額でいいのか？という疑問 ○平成27年度の中小企業経営講習会の年間受講者数が26年度に比べ減少している理由を検討するに当たり、講習会のテーマ、受講者数が開示されてないので、開示されたい。
	生産体制の整備	農林水産課	4	人・農地プラン推進事業(青年就農給付金事業)		
			5	園芸産地育成推進事業	○流通販売体制の確立とありますが、既存流通へのテコ入れだけではなく、直販・通販などの研究と実験などをしてはいかがでしょうか？小豆島のオリーブ2社も、通信販売で成長モデルを作っています。	
2ページ	市民スポーツ活動の推進	スポーツ振興課	11	市民スポーツフェスティバル開催事業	○少子化が進んでいるのでここでの参加者増を目標にしていくのは厳しいのではないかと感じる。そのため親世代を巻き込み親子で参加できるというところに視点を移し、家族と身近なところからスポーツに関われるようにしていく。	
			12	市民スポーツ活動推進事業	○土日は比較的施設自体の利用者は多いと予想されるので平日の日中に参加できる高齢者層の生涯スポーツのコミュニティ作りを強化していく必要がある。	
	トップスポーツの振興	スポーツ振興課	16	地域密着型トップスポーツチーム支援事業	○カマタマーレに関しては市としての支援しているのが伝わってくるのとチーム自体の盛り上がりも伝わってくるが、それ以外に関してはあまり伝わらないのと市民としてもまだまだ自分たちのチームになっていない感じがする。 ○県民の間に、もっと支援をしようとする気持ちの広がりを持たせる必要性あり。チームのグッズ販売拠点などを広げるなど、県民の購買力を煽り、そこから経済的な支援を行う。	
	観光資源の活用と創出	観光交流課 (政策課)	17	観光連携プラットフォーム推進事業	○今年は瀬戸内国際芸術祭もあるので380という目標値は低いように感じます。 ○民間側では、ゲストハウスや個人ガイド事業者まで幅広い参加を呼びかけてメンバーの裾野を広げて、継続的な問題や提案ができるプラットフォームに育てていただきたい。	
			18	高松城跡(玉藻公園)をいかした観光振興事業	○夜の解放イベントなどもとても評判がよいと感じるのですがwebサイトの最適化を希望します。詳細の情報を見たいときにとても見にくいので機会損失に繋がります。 ○玉藻公園は最近とみに増えている海外からのお客様にも喜んでいただけるシーズンであり、機会があるごとに夕暮れ開園を増やしてほしい。	
			19	源平屋島地域観光振興事業	○コトデンの自転車持ち込み（サイクル電車）をもっと活かせるような地域観光の目玉にしては？さらに、ポケモンGoなどゲームにレアものをゲットできる聖地化するなどの、アクティビティがほしい。	
			20	屋島活性化推進事業		○サイトのアクセスが倍以上に上がった理由はなんでしょうか。 ○有料道路の無料化実験はこの事業に含まれるのでしょうか？
			21	温泉を生かした塩江地域の観光振興事業	○山間の温泉場という、地域性を売りにして地域全体で活性化に取り組む協議会などを発足させる。そのために行政が主導権を握ることはできないのでしょうか。 ○食に特徴を設けて、地産の味覚づくりをブラッシュアップしては。	

別添2-2 記載ページ	施策名	担当課	事業 No	事業名	事業について	
					意見	質問
5ページ	大学等の魅力向上への取組	政策課	28	大学等連携による地域の魅力発信事業	○是非とも、一部包括協定の大学だけでなく、広く参加を呼びかけて、学生や授業、はたまたボランティア活動のフィールドとして、地域課題解決や活性化を図っていただきたい。	
	選ばれる地域づくりの推進	政策課	29	移住・交流促進事業	○移住交流の先進事例を持つコミュニティ（例えば高松市では男木島、県下では小豆島町など）に、ノウハウの伝授やイベントの事例などを学んでほしい。	○結果が0であるが相談の後どうやって後追いをしているのか知りたい。高松市は他の県内の市に比べて移住者への待遇面ではあまりメリットがないのでサイトをもっと拡充すべき。また、「子育て」を強調しているのであればこの分野と連携していくのは必須。 ○県が実施している相談事業からの移住につながった人のもカウントされているのか？（県主催の移住フェアにて子育て相談を受けたがかなり効果があったと感じた）
			30	公共交通を軸とした中心市街地活性化事業	○フラッグ内の出先機関は、住民サービス窓口や、期限前投票などにとても便利。	
7ページ	配慮を要する子どもと保護者への支援	こども家庭課	39	要保護児童対策事業		○ひとりの職員が対応しているケース（家庭）は何件くらいなのか？適正か？
			40	養育支援訪問事業		○ひとりの職員が対応しているケース（家庭）は何件くらいなのか？適正か？
			41	ひとり親家庭子育て支援事業	○こども食堂的な事業に予算をつけて援助していただきたい。	○時間数だけでなく家庭数（一家庭が何回も利用していて利用していない家庭がどれくらいあるのか）を知りたい。（目標値と現状値の乖離がある。周知に生かすために）※利用した家庭の数／ひとり親家庭の数（補助対象家庭）
			42	母子家庭等就業・自立支援事業	○面会交流事業の補助としている取り組みについて現場ニーズを汲んだ素晴らしい対応だと思う。	
			43	発達障がい児等支援事業		○近年増加しつつある発達障がい児童に対して、保育園幼稚園から小学校への連携が取れるような仕組みができないものだろうか？

別添2-2 記載ページ	施策名	担当課	事業 No	事業名	事業について	
					意見	質問
8ページ	子育てと仕事の両立 支援	こども園運営課	48	病児保育事業		
			49	放課後子ども教室事業	○芸術士派遣活動をしています、彼らの活動範囲を、放課後子ども教室にも拡大できると考えられますので、ご検討ください。	
			50	放課後児童クラブ事業	○上記と同様。単一の課の予算という概念でなく、複数の部局が活用できるような人材活用を考えていただきたい。	
			51	ファミリー・サポート・センター事業		
			52	私立保育所運営支援事業	○小規模保育、事業所内保育等の施設における職員配置の類型をB型（保育士＋従事者）とするように改定することで多少の保育士不足は解消できるのではないか。早急に検討されたい。	
			53	認可外保育施設支援事業		
			54	私立認定こども園等施設型給付事業	○待機児童数0を目指して拡大してください。	
11ページ	生活習慣病(がん・循環器疾患・糖尿病等)対策の推進	保健センター	71	がん対策推進事業	○乳がん（40歳以上）子宮頸がん検診に託児を付ける、あるいは相互託児が出来る仕組み等を導入検討してはどうか。 ○事業者側で行う健康診断の際に、がん検診プラスしてその分を補助してはどうか。	
			72	健康づくり推進事業		
12ページ	救急活動の推進	消防局総務課	76	救急艇等管理事業	○高齢化が進む離島	